

これまでに MRI・核医学検査を受けた患者さんへ 【過去の神経画像、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科では「パーキンソン病・症候群神経画像データベースと人工知能 (AI)を用いた自動鑑別診断システムの構築」という研究を行っております。この研究は、日常臨床で行われる MRI や核医学検査を用いて上記疾患を簡便かつ正確に診断できるシステムを作ることを主な目的としています。そのため、過去に MRI・核医学検査を受けた患者さんの神経画像、カルテ等のデータを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、パーキンソン病、あるいは非定型パーキンソン症候群の方で、西暦 2000 年 4 月 1 日から西暦 2021 年 10 月 1 日の間に脳神経内科で MRI・核医学検査)を受けた方です。

- ・利用させていただく検体は下記です。

MRI・核医学検査

- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、性別、利き腕、身体所見、診断名、初発症状、症状発症年月日、重症度、運動症状、非運動症状など

期間：西暦 2000 年 4 月 1 日～西暦 2021 年 10 月 1 日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 西暦 2027 年 9 月 30 日まで
- ・研究責任者 佐光 亘

過去の神経画像、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、株式会社 PARKINSON Laboratories・大原薬品工業株式会社との共同研究に基づき実施するものです。研究資金は株式会社 PARKINSON Laboratories・大原薬品工業株式会社から提供されます。しかし、株式会社 PARKINSON Laboratories・大原薬品工業株式会社は、本研究成果を活用した AI を用いた自動鑑別診断のシステムの構築と社会実装に向けた企画推進を担いますが、研究機関が提供するデータを用いた解析、およびシステム構築は第三者に委託し、直接的に関わることは無いため、研究結果が株式会社 PARKINSON Laboratories・大原薬品工業株式会社に有利に歪められることはありません。この研究の研究責任者および研究者は、「順天堂大学医学系研究

利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に従って、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査を受けています。

上記の検体・診療情報等を共同研究実施のために株式会社 PARKINSON Laboratories、大原薬品工業株式会社を通じて下記機関に対して提供します。

[主な提供方法] 郵送・宅配 電子的配信

・株式会社 HACARUS (研究責任者 藤原 健真)

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科
電話：03-3813-3111 (内線) 3328
研究担当者：佐光 亘